

川内市街部改修 に関する要望書



令和 7 年 7 月
川内市街部改修促進期成会

川内市街部改修について

川内市街部改修につきましては、かねてから格段の御高配を賜り、心から深く感謝申し上げます。

同事業は、昭和48年策定の川内川治水計画に基づき、これまで天大橋上流右岸の中郷・瀬口地区及び左岸の天辰第一地区の引堤事業に引き続き、令和3年度をもって大小路地区の引堤事業が完了しており、また、左岸の向田・大明神地区や、右岸の五代・宮内地区の質的堤防強化対策も完了し、今後は、天辰第二地区の引堤事業が進捗されることを大いに期待しております。

さらに、令和3年7月の豪雨により薩摩川内市の支川春田川が氾濫し、中心市街地が浸水したことを受け、向田排水機場の操作の連動・集約化や遠隔化など、施設の改修及びシステムの構築を計画的に推進していただいていることに対し、国土交通省をはじめとする関係各位に深く感謝申し上げます。

さて、近年は気候変動の影響により降雨量の増大や線状降水帯の発生による大雨など、甚大な豪雨災害がいつ発生してもおかしくありません。加えて、台風時の高潮や地震によって発生する津波等による被害のおそれもあり、川内市街部の住民は自然災害に対する不安を募らせています。

このような中、浸水被害を経験してきた市街部においては、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減する流域治水が「川内川水系流域治水プロジェクト」に基づいて計画的に推進され、支川を含めた流域における防災・減災効果が向上することを期待されています。また治水対策とあわせて、令和5年3月に完成した大小路地区に続いて、今年度は天辰地区のかわまちづくり事業が一部供用する見込みであり、ご尽力いただいた皆様に感謝申し上げます。それぞれの地区では「川内川大小路みらい公園協議会」、「平佐西かわまちづくり協議会」が中心となって河川空間を利用した多様なイベントが計画・実施されるなど、新たなにぎわい創出による市街部の魅力向上に期待が高まっております。

当期成会としましても、川内市街部改修につきましては、市街部の安全・安心の確保、更には、にぎわいと活力に満ちた市街地形成等のストック効果も期待されることから、積極的に協力していく所存でありますので、要望事項の早期実現に向け、特段の御理解と御高配を賜りますようお願いいたします。

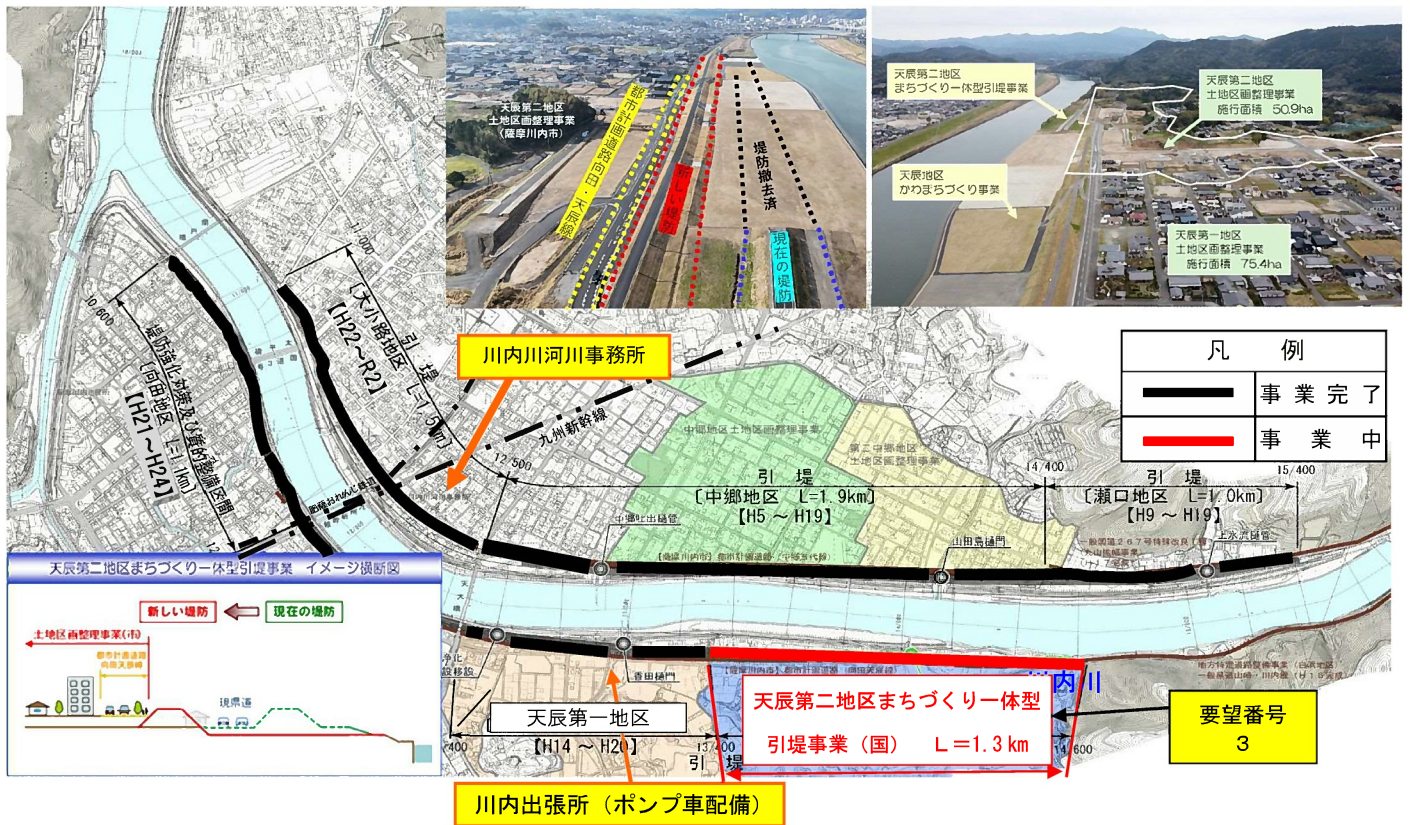
令和 7 年 7 月

川内市街部改修促進期成会

会長(薩摩川内市長) 田 中 良 二

- 1 地域の意見を反映させた「川内川水系河川整備計画」を着実に実施するとともに、必要な治水事業の関係予算を物価・人件費の高騰による影響も考慮の上、確実に確保していただきたい。
- 2 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を確実に推進し、豪雨災害等、様々な自然災害に備えるため継続して予算を確保するとともに、改正国土強靱化基本法に基づく第1次国土強靱化実施中期計画に基づき、「5か年加速化対策」後も、切れ目なく継続的・安定的に国土強靱化に必要な予算・財源を別枠で確保していただきたい。
- 3 天辰第二地区まちづくり一体型引堤事業について
天辰第二地区まちづくり一体型引堤事業の計画的な推進とともに、河川空間の利活用を促進する上で必要な取り組みや環境の整備を推進していただきたい。
- 4 排水機場、水門・樋門等については、適切な維持管理と老朽化した施設の計画的な改修・更新を進め、これら施設の機能を確実に保持していただくとともに、水門・樋門などと連動した排水機場の遠隔化・完全自動化を早期に実施していただきたい。
- 5 市街部における浸水対策への支援
市街部において、浸水が発生又は予想される場合の迅速な排水ポンプ車の配置をしていただきたい。
併せて、県・市事業への技術的支援や助言、さらに人的・財政的に厳しい事業に対し、国直轄による施行を検討していただきたい。
- 6 流域治水プロジェクトの推進
「川内川水系流域治水プロジェクト」に基づき、実効性のあるハード・ソフト対策の充実・強化に取り組んでいただきたい。
また、特定都市河川の隈之城川流域における流域水害対策計画を早期に策定していただきたい。

川内市街部改修事業箇所的位置図



三堂川（天辰地区）からの排水状況
H18. 7. 22（鹿児島県北部豪雨災害時）



排水ポンプ車の稼働状況
R 3. 7. 10（線状降水帯による豪雨時）



【向田排水機場の遠隔操作訓練状況 R 5. 6. 5】

梅雨前線豪雨による市街部の被害状況

令和3年7月10日（川内市街部）

浸水被害が大きかった地域で、消防レスキュー隊に誘導され避難する住民



浸水した中心市街地



J R九州新幹線ガード下の状況（川内駅付近）



春田川からの越水状況



浸水状況

鹿児島県北部豪雨災害の状況

平成18年7月19日～23日（薩摩川内市街部）

中郷地区の状況（中郷川溢水）



瀬口地区の状況（国道267号冠水）



中郷地区の状況（通常時）



川内市街部の状況（太平橋付近）



活用

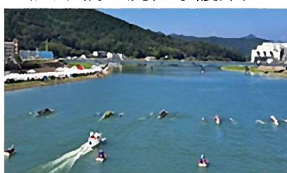
川内川の良さを再認識
リバーサイドミュージック
フェス
（川内川向田地区）



人工芝すべり台
（隈之城川合流点）



全国市町村レガッタ大会
（太平橋下流低水護岸）



毎年8万人が訪れる
川内川花火大会
（太平橋下流付近）



リバーサイドビューエの
（大小路地区）



多目的広場・グラウンド誕生
（天辰地区）

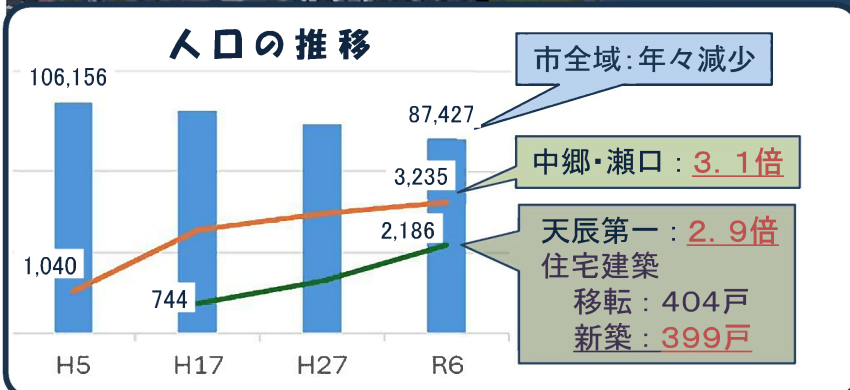


中心市街地に隣接し各種イベント等も開催される河川空間

川内市街部改修事業(引堤事業)

治水安全度の向上と連携事業による市街部の発展

- 中郷地区、瀬口地区、天辰第一地区及び大小路地区などの市街地では まちづくり(土地区画整理事業等)と連携した引堤事業により、**治水安全度が向上**
- 市の人口は減少傾向であるが、まちづくり一体型引堤事業を実施した地域では**人口が増加中**(事業開始時に比べて約3倍に増加)
- 天辰第二地区まちづくり一体型引堤事業も **まちの発展につながるものと期待**(天辰第一地区では、住宅の新規建設が事業開始時より 約400戸増加)
- 大小路地区、天辰地区の河川空間の整備により、多様なイベント開催など、新たなにぎわい創出による**交流人口の拡大及び定住人口の増加**に期待

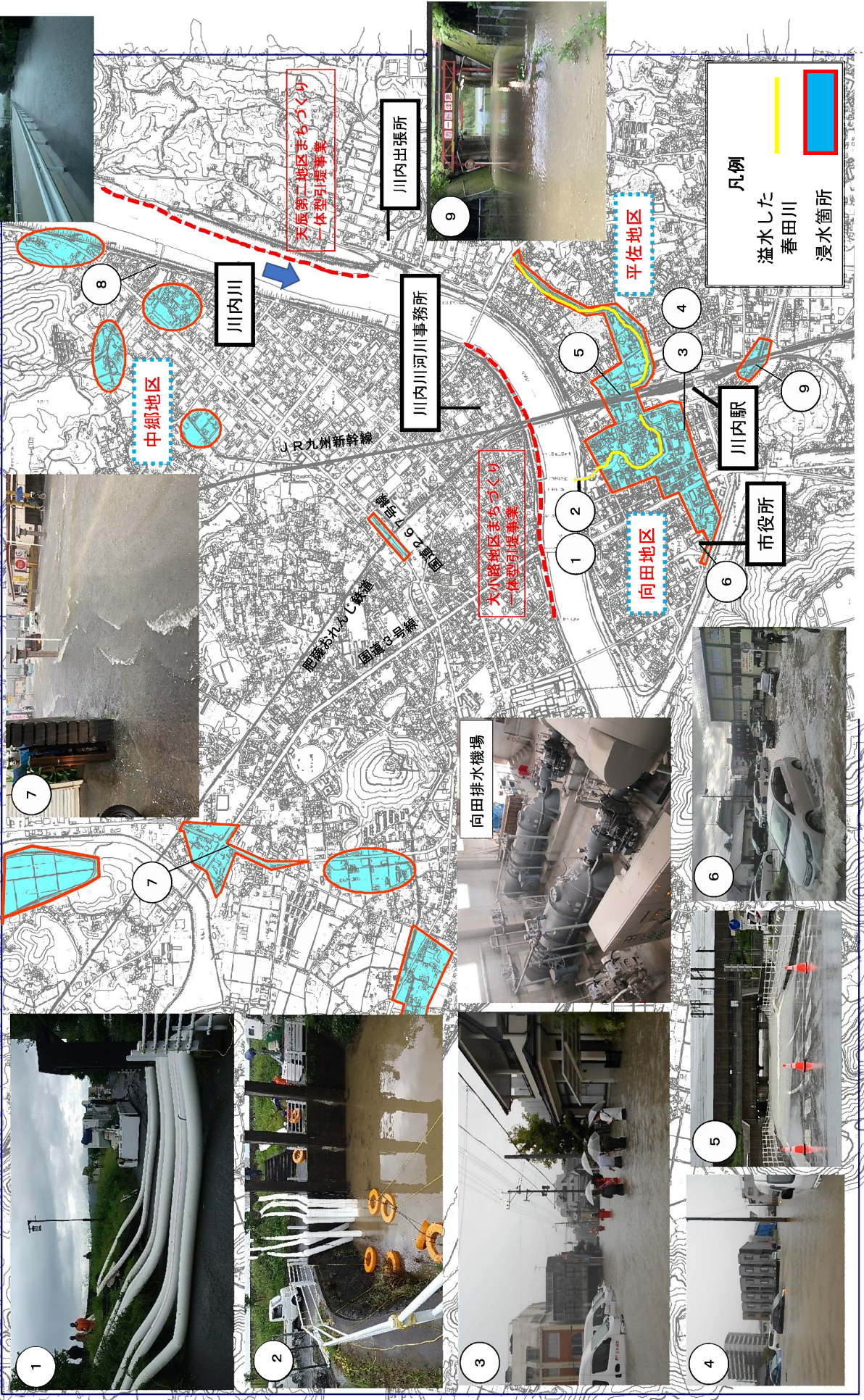


天辰地区かわまちづくり事業
整備状況 (R7.3.)



『平佐西かわまちづくり協議会』
(R7.3.18)

令和3年7月10日の梅雨前線豪雨による薩摩川内市街部の被害状況



川内市街部改修促進期成会員

薩摩川内市長 田中良二

薩摩川内市議会議長 下園政喜

川内青年会議所理事長 池上亮太郎

川内商工会議所会頭 橋口知章

薩摩川内市議会産業建設委員長 宮里兼実

北さつま農業協同組合代表 下口和幸

大小路自治会連絡協議会会長 寺脇昭二

薩摩川内市女性団体連絡協議会会長 福崎照美

向田四地区連合会代表 西一紀

薩摩川内市土地改良区理事長 谷山隆信

川内地域地区コミュニティ協議会連絡会 平三章
(平佐西地区コミュニティ協議会会長)